

天 然 し じ み の ふ る さ と



広報 **てしお**
PUBLIC RELATIONS MAGAZINE TESHIO

2024

1

No.798



令和六年新年号

02 【特集】辰年さんに聞きました！

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 04 新年のご挨拶 | 10 マチの伝言板 |
| 06 病院だより | 12 協力隊通信 |
| 07 こんにちは地域包括支援センターです | 13 マチの話題 |
| 08 町民カレンダー | 15 こども園お遊戯会・小中学生
生絵画書道展 |
| 09 暮らしのお知らせ | 16 ひとのうごき |



天塩川下流の朝霧と紅利尻富士【11月28日】
撮影：柳谷明伸

辰年立に 聞えました!



2024(令和6)年は「辰年」!
天塩町の辰年さん6名に
お話を伺ってきました!



今年72歳になる
たかたし たかひろ
高田 壽裕さん

農業被害に対処し、減らすため 地域に貢献したい!

子どもの頃の思い出は、冬に市街地脇の川の氷に乗ったり、鏡沼を泳いで横断したことですね。

21歳から現在までコンクリート製造の仕事をしてきました。高校生の頃から渓流釣りに熱中し、熊との遭遇に備え20歳のときに、狩猟免許を取得してから約50年にわたり狩猟も続けてきました。ヒグマに関しては21歳で初めて仕留めてから、最近では有害駆除で年に約5頭ほど捕獲しています。長年にわたりヒグマを追い続け、行動の経路やパターンなど生態について経験値を蓄積してきました。最近、ヒグマの個体数が年々増えていることに加えて、人目につくような場所にも出没する個体が多くなりました。エゾシカも増えており、農業被害は深刻ですから、少しでも軽減できるように地域に貢献したいと思っています。

1952年 (昭和27年)

- 当時の天塩町は…
- ・天塩町商工会が設立(5月)
- ・天塩簡易裁判所に旭川家庭裁判所天塩出張所が併設(6月)
- ・天塩町教育委員会事務局が設置(11月)

- 当時の日本は…
- ・GHQが廃止し、日本の主権が回復

地域の方々が皆、 健やかに暮らせるように!

小学生の頃の天塩での思い出として、鏡沼にリヤカーで炊事遠足をしたことがとても懐かしいです。

天塩高校を卒業する時、手に職を付けて早く自立したいという思いから看護師を目指し、留萌と札幌の看護学校を経て札幌の脳外科病院で看護師として経験を積み、48歳の時に帰町して11年が経ちました。天塩での病院勤務を通じて、あらためて「自然の豊かさ」と「人の温かさ」を実感するとともに、人と人との繋がりの大事さを再認識しました。趣味は散歩や登山で、草花の鑑賞や職場の仲間とマラソンをしています。今後は、師長としての役割を果たし後進にバトンをつなぎ、町民の皆様が健やかに生活ができるよう一層努めていきたいと思っています。



今年60歳になる
たかたし ゆき
佐々木 千代子さん

1964年 (昭和39年)

- 当時の天塩町は…
- ・オリンピック東京大会聖火協賛リレーが天塩町を通過(9月)

- 当時の日本は…
- ・日本人の海外観光渡航自由化
- ・オリンピック東京大会が開催(10月)

1976年 (昭和51年)

■当時の天塩町は…

- ・ファミリースポーツセンターが設置(9月)
- ・恵愛荘が竣工(12月)

■当時の日本は…

- ・石屋製菓が北海道銘菓「白い恋人」を発売

町も、地域の誇り「シジミ」も 元気にしたい!

子どもの頃の天塩の思い出は、商店街が賑わい、祭りや行事など町民皆で盛り上げて活気があったと思います。近所の川でヤツメウナギやドジョウを獲ったのが懐かしいです。

漁師になって約20年が経ちました。天塩の名物である「シジミ」は、資源の減少が懸念されましたが覆砂事業等の効果も出始め資源量は復活の兆しをみせていると感じています。天塩川の持つ生態系キャパシティの大きさをリストバクトする一方、生活史毎に最適な環境に適宜、移植すること等、町の誇りであるシジミを町民の皆さんにも気兼ねなく味わい親んでもらえるよう良質なシジミが安定して育めるような資源管理や他の漁業資源も含め町に恩恵をもたらすサイクルを目指し、試行錯誤を繰り返していきます。



今年48歳になる
すがいふみと
菅井 文人さん

1988年 (昭和63年)

■当時の天塩町は…

- ・社会科副読本「わたしたちの天塩」が刊行(3月)
- ・天塩町・幌延町森林組合が合併し留萌北部森林組合となる(6月)

■当時の日本は…

- ・青函トンネルが開通



今年36歳になる
いけはらたけし
池端 健至さん

子供たちが集まり、 楽しめる場をつくりたい!

幼い頃の思い出として「カルタ」が印象的です。当時は町内会や子ども会など町ぐるみで賑わっていた感があります。カルタの醍醐味はスピードと正確さ両方の絶妙なバランスでの競い合いですね。新型コロナで大会が中止になって停滞してしまった感がありますが、またかつてのように復興させたいです。

平成21年に農協職員として働きはじめ15年目になります。購買課で資材等の販売を担当していますが、折からの物価高騰等により困難に直面することも多々ありますが、お客さんに「ありがとう」と言ってもらえることが励みになります。昨年は、商工会と農協の青年部と4年ぶりにビアパーティーを開催しましたが、今後も、町の子供達が集まり楽しんでもらうことと場作りをしたいと思っています。

2000年 (平成12年)

■当時の天塩町は…

- ・てしお温泉「夕映」がオープン(6月)
- ・天塩町開基120年式典(10月)

■当時の日本は…

- ・有珠山が23年ぶりに噴火
- ・二千円札が発行

子どもたちの成長を見守り、 支えられるよう励みたい!

天塩で生まれ育った私は小さい頃から「獅子舞」に参加させていただいていました。その中で天塩町内をまわり、町の人たちと関わったことが思い出深いです。

私は現在、天塩町で保育士をしており5年目になります。保育士を志したきっかけは、天塩高校2年生の時のインターンシップで「こども園」に行き職業体験をしたことで子どもたちと関わり、楽しさを感じたからです。そのため、高校卒業後、旭川の短大に行き、保育の勉強をして資格をとりました。園活動の中で多くの学びや遊びを通して子どもたちと楽しく充実した日々を過ごしながら、日々の成長する姿を見ることが出来た時にやりがいを感じます。今後も、これまで学んできたことを生かし、先輩保育士の保育を見て学び、子どもたちの成長に寄り添えるよう、頑張っていきたいです。



今年24歳になる
なかにしあつほ
中西 音羽さん

2012年 (平成24年)

■当時の天塩町は…

- ・更岸小学校が104年の歴史に幕(3月)
- ・町のマスコットキャラクター「てしお仮面」が誕生(11月)

■当時の日本は…

- ・東京スカイツリーが竣工



今年12歳になる
あきと
奥平 晴哉さん

全国大会に出場し、 将来はプロ野球選手になりたい!

今、熱中して頑張っていることは野球です。野球少年団「天塩タイガース」の主将キャプテンとして、チームのみんなをまとめられるように大きい声を出して、どんな時も下を向かないで、楽しく笑顔でプレーすることを心がけています。今年の目標は、下半身を強化して、体重を増やしピッチャーとして球速を上げ、強打者になることです。そして、全道大会に出て楽しく笑顔で優勝して念願の全国大会に出場したいです。

将来の夢は、みんなから注目される大谷翔平選手みたいなプロ野球選手になることです。

最後に、いつも天塩タイガースを応援してくれる町民のみなさん、本当にありがとうございます。野球で天塩町を盛り上げたいと思いますので、これからもたくさんの声援をよろしくお願いします。



天塩町長 吉田 忠

令和6年の新年を町民の皆様とともに迎えることができたことに慶びと感謝を込めてご挨拶を申し上げます。

私は、これまで長きにわたり培った町職員としての経験や町民の皆様との対話の中で、対話を重視した合意形成と町における政策立案の重要性を鑑み、「対話・協働・調和でマチを一つに」をスローガンに活力あるマチづくりに邁進しております。子どもからお年寄りまで笑顔あふれるマチへ、世代や業種を超えて相手を思いやりながら暮らせる、やさしいマチを目指し、町民の皆様、議員の皆様との信頼関係のもと、同じ方向を向きながら全力で取り組んでおります。

昨年は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、人の流れも徐々に戻りつつあると感じています。7月には、4

年ぶりとなる町の一大イベントが、「天塩川しじみまつり」として初めて天塩川河川公園で開催され、皆様のにぎわいと多くの笑顔に感銘を受けました。就任後すぐに、学校給食費の無償化や産業廃棄物処分場の再開、その後ゼロカーボンシティ宣言、まちづくり懇談会の開催など、ま

ちづくり懇談会の開催など、まずは一步、是々非々で、皆様の知恵をお借りしながら奔走した年でございました。年末には、内閣府主催による「地方創生☆政策アイデアコンテスト2023」の高校生・中学生の部に、天塩高校

2年生4名が筑波大学との高大連携ワークショップを通じて考案した町づくりアイデアが北海道代表として選抜され最終審査会に進出。全国から集まった9組によるプレゼンテーションが行なわれ、「タロ+α?」と題した、天塩町の夕日をメインとした政策提案は、惜しくも上位3組に届きませんでした。高校生

の姿勢と活躍に勇気をもらったのは私だけではないと思います。基

幹産業である農林水産業では、関係機関との連携を強化し、未来へとつなげる担い手の確保・育成に向けた国への支援策を要望し続けるとともに、天塩の特産品であるシジミ資源の回復と漁業資源の活用を推進してまいります。商工業分野におきましては、特産品やふるさと納税返礼品の開発促進による地場産業振興、地域の雇用や域内経済の好循環を見据えた産業振興を推進してまいります。福祉・医療分野におきましては、いつまでも住み慣れた町で安心して生活できるよう、医療・介護の充

実はもちろん、公共交通体系の見直しを含めた温泉券・ハイヤー券を改良した新たな町民サービスを検討しております。また、町唯一の医療機関であります町立病院におきましては、平成30年以降、常勤医1名体制で運営しておりますが、現診療体制を維持していくとともに、常勤医師の複数配置と医療スタッフの安定確保に最大限努めてまいります。子育て分野におきましては、スポーツセンター前

広場に遊具等を整備は始まっていますが、子どもの遊び場と子育て世代の交流の場を提供してまいります。また、公共施設等の老朽化も進行していることから、人口規模に応じた公共施設等のあり方も、皆様の声を聴きながら検討をすすめてまいります。まずは、雄信内生活改善センターと雄信内老人憩いの家を対象とした施設再編を検討し、避難機能を備えた複合型施設整備の計画を進めているところでです。昨年



北海道知事
鈴木 直道

新年明けましておめでとうございます。新春を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。北海道を前へとの想いを胸に、本年も、道政に全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

道民の皆様暮らしや事業者の方々の経営環境が厳しい状況におかれた1年となり、道では、価格高騰等経済対策を講じるとともに、道産水産物の消費拡大に向けたキャンペーンを展開するなど、総力を挙げて取り組んでまいりました。

昨年を振り返りますと、3年を超える長期にわたり、私たちの生活に大きな影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症が、5月には5類への移行という大きな節目を迎えました。これまでの対策

へのご理解とご協力に対し、医療従事者の皆様をはじめ、道民や事業者の皆様にご心より感謝申し上げます。

5類移行に伴い、社会経済活動が活発化する一方で、不安定な国際情勢などを背景とした物価高騰の影響の長期化や、中国による日本産水産物の全面輸入停止など、

厳しい状況が続く中であつても、昨年は、本道が国内外から大きな注目を集め、更なる飛躍に向けて大きく歩みを進めた1年でもありました。

ラピダス社の立地が決定し、次世代半導体を北海道から世界に届けるという前例のないプロジェクトがスタートしたほか、日本最大級のデータセンターの建設が発表されました。また、「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合」の開催や本道へのGX投資の促進に向けた官民連携のコンソーシアムの

設立など、DXやゼロカーボン北海道の実現に向けた動きも加速しました。

さらには、アジアで初めての開催となった「アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本」では、雄大な自然や多様なアクティビティ、多彩な食、独自の歴史や文化といった本道の魅力を国内外に広く発信することができました。

また、36年ぶりの本道での開催となった「全国高等学校総合体育大会」では、大きな声援をうけて躍動する若き力が、本道の確かな未来を感じさせてくれました。

「全国豊かな海づくり大会」は、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、海の恵みを守り、日本の豊かな食を支える道産水産物の魅力を発信する機会となりました。

新しい年は、こうした歩みをさらに加速し、安心して住み続ける地域づくりや北海道の魅力の世界に広げる取組を進めてまいります。

このため、社会経済情勢に機動的に対応しながら、足腰の強い地域経済の確立や地域産業を担う人材の安定的な確保などに取り組むとともに、子ども応援社会の実現に向けた取組を着実に進めるほ

か、ほっかいどう応援団会議を活用した地域を支える応援の輪を広げます。

また、次世代半導体製造拠点の実現に向けた取組を進めるとともに、本道の再生可能エネルギーのポテンシャルなどを活用し、新たな産業や人、投資を呼び込みます。

さらに、インバウンド回復の波を着実に捉え、観光立国北海道の再構築を加速するとともに、戦略的な輸出拡大により道産食品を世界に広げながら、一次産業の生産基盤の整備などを進め、日本の食料安全保障に貢献してまいります。

本道を取り巻く環境が大きく変化する今こそ、北海道のめざす姿を道民の皆様と共有し、ともに歩みを進めていくことが重要です。

このため、新たな北海道総合計画を策定し、その実現に向けた政策展開と地域づくりの基本方向をお示ししながら、皆様とともに、北海道の確かな未来を創ってまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

本年もよろしく
お願いいたします

天塩町

町長

吉田 忠

副町長

野崎 浩宣
ほか職員一同

町議会

議長

横山 敦

副議長

波辺 修勝

議員

草刈 幸男

議員

後藤 忍

議員

石山 直継

議員

菊地 敏

議員

山本 春光

議員

長山志津子

議員

桑田 孝彦
ほか職員一同

町立病院

病院長

橋本 伸之
ほか職員一同

教育委員会

教育長

西村 聡
ほか職員一同

農業委員会

会長

奥山 稔
ほか職員一同

選挙管理委員会

委員長

岸山久美子
ほか職員一同

監査委員

委員

友廣 昭二

委員

石山 直継

固定資産評価審査委員会

委員長

岸山 清隆
ほか職員一同

発熱外来受診について



発熱外来正面入口



発熱外来診察室

当院では、令和3年1月より、発熱症状および風邪症状がみられる方を対象とした発熱外来を設置しております。

発熱のみではなく、風邪症状のある方についても発熱外来受診となりますので、**電話予約**のうえ、受診していただくようお願いいたします。

また、来院される際には、マスクの着用にご協力をお願いいたします。

対象者：発熱症状および風邪症状がみられる方

受付時間：8：30～16：00（平日のみ）

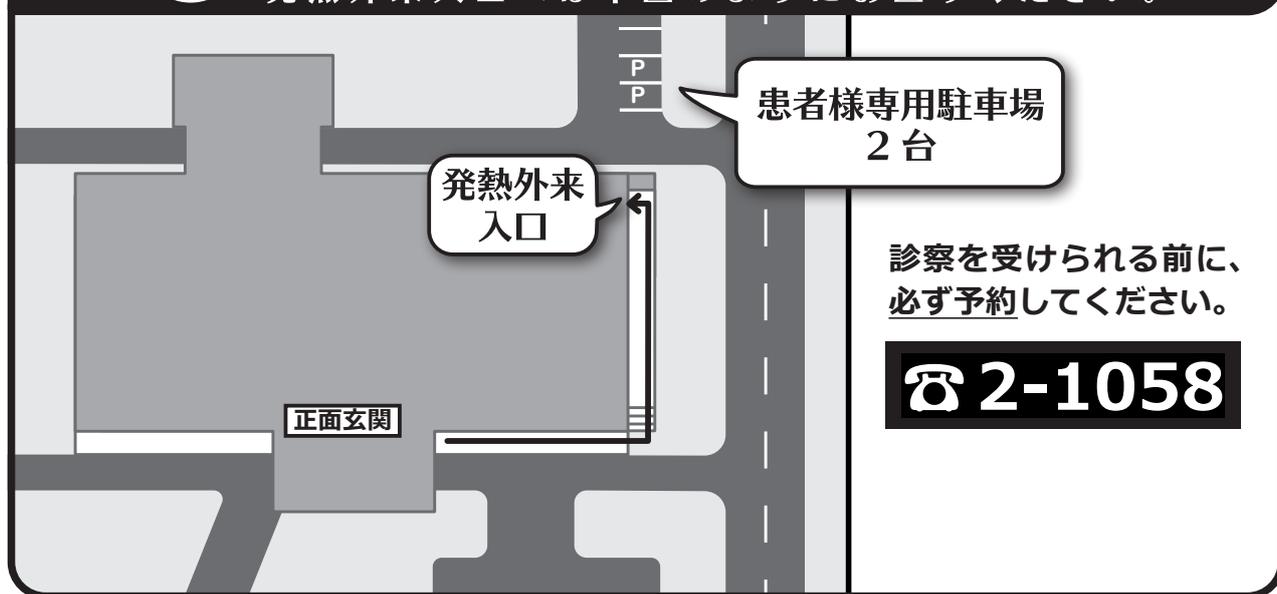
受付方法：要電話予約（☎2-1058）※「発熱外来に」とお伝えください。

看護師より指示がありますので、指示に従ってください。



！ 発熱外来へお越しの方へ

発熱外来入口へは下図のようにお回りください。



患者様専用駐車場
2台

発熱外来
入口

正面玄関

診察を受けられる前に、**必ず予約**してください。

☎2-1058

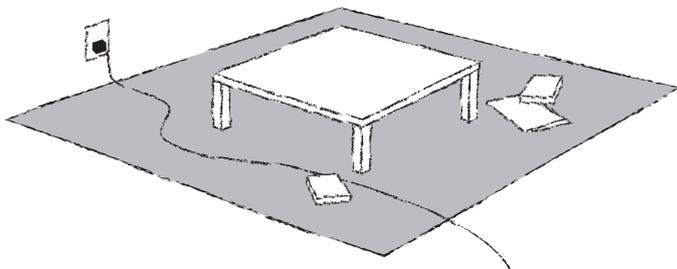
地域包括 支援センターです

こんにちは

転倒にご注意！

①家中

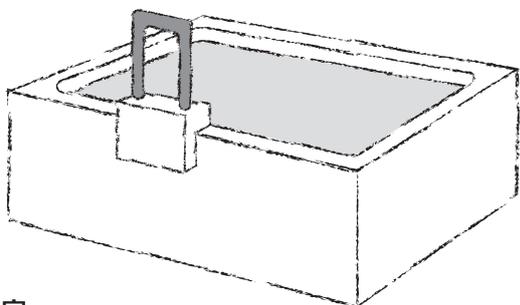
- ・じゅうたんやマットはズレないように固定しているか
- ・歩く場所に物はないか（配線や新聞など）



冬のこの時期、心配なのが「転倒（転ぶこと）」ではないでしょうか。転倒による骨折は、介護が必要になる要因にもなります。全国的な調査では、転倒した場所の約半数は自宅で庭や玄関、浴室、ベット周りが多いとの結果もあります。日頃の介護相談でも「お風呂が心配」という相談が多いです。つまづいたり「ヒヤリ」とした箇所を思い出ししながら、次の点を参考に点検してみてください。

②杖

- ・杖先のゴムチップはすり減っていないか
- ・アイスピック（外用）の準備は済んでいるか



③浴室

- つらい動作や「ヒヤリ」とした箇所はないか
手すりや福祉用具の活用を検討しましょう
- ・浴槽の中で滑る→滑り止めマットを敷く
 - ・浴槽をまたぐのが大変→手すり、浴槽グリップ
 - ・低い椅子等から立ち上がれない→シャワーチェア、浴槽台



突然の介護に直面してしまった時に備えて、相談先や介護保険の利用の流れについてもご紹介いたします。

天塩町地域包括支援センター（役場福祉課）では、保健師やケアマネージャーが、利用できる制度の紹介や担当者へつなぐ支援を行います。また、具体的なケアの方法の相談や助言を行います。

そのほか、居宅介護支援事業所や医療機関の相談室などが在宅生活の不安や介護について相談にのってくれます。

介護サービスが必要な状態になったら、介護保険の申請・総合事業の利用手続を行います。



※来所困難な場合、代行申請も可能ですので電話でご相談ください。

調査と審査を行います。

主治医意見書
主治医に意見書の記載を依頼



訪問調査
心身の状況を本人・家族から聞き取り

意見書と訪問調査をもとに審査が行われます。

介護認定の結果が通知されます。



ケアマネージャーや保健師などの支援担当者に連絡・契約をし、サービス利用に向け相談・手続を行います。

介護サービス計画（ケアプラン）に基づき、利用サービス事業所と契約、利用の調整後サービスを利用開始します。



町民カレンダー



- ・日程は変更となる場合があります。
- ・ごみは当日の朝8時までに出してください。
- ・1月の回覧日は10日と24日です。
- ・あいあいクラブ・・・こども園▶火～木、雄信内▶月

令和6年1月

日	月	火	水	木	金	土
休み	生ごみ ペットのふん	一般ごみ	資源ごみ 紙おむつ等 衣類等	生ごみ ペットのふん	農村地区	休み
12月31 ●役場年末年始閉庁 (～1月8日)	1月 1 ごみ収集お休み(1月1日～3日)	2	3 ●町民スキー場オープン	4	5 ●消防出初式 [消防組合天塩支署] 10時30分～ ●役場臨時開庁日 8時30分 ～17時15分 ●町立病院臨時診療日 8時30分～16時	6
7 ●天塩町二十歳の集い [社会福祉会館]	《成人の日》 8	9 ●役場仕事始め ●天塩町賀詞交歓会 [社会福祉会館] ・受付 17時15分 ・開会 17時30分 ●運転免許更新時講習 [社会福祉会館] ・初回 10時 ・優良 13時 ・一般 13時45分 ・違反 15時	《町内回覧日》 10 ●運転免許更新時講習 [幌延町消防署2階] ・優良 18時30分	11 + 眼科外来	12 ○新春書き初め展 [社会福祉会館] ☆いきいきサロン [老人福祉センター] 10時～12時	13 ○新春書き初め展 [社会福祉会館]
14 ○新春書き初め展 [社会福祉会館]	15 ☆はつらつクラブ [ふれあいセンター] 13時30分～15時	16 ○小中高始業式	17	18 ☆いきいきサロン [雄信内老人憩いの家] 10時～12時	19 ○託児の日	20
21	22 + 眼科外来 ☆はつらつクラブ [ふれあいセンター] 13時30分～15時	23 ☆いきいきサロン [老人福祉センター] 10時～12時	《町内回覧日》 24	25 + 産婦人科外来	26 + 小児科外来 ○乳児健診 12時50分 ～13時20分 ○5歳児健診 12時30分～13時	27
28	29	30	31	2月 1	2	3

暮らしのお知らせ

Information



落氷雪にご注意ください

留萌開発建設部・留萌振興局・
天塩警察署・天塩町

毎年 冬になりまると屋根に積もった雪・氷・つららが落ちて、歩行者が怪我をしたり、死亡したりする事故がたびたび発生しています。

冬期間の生活には苦労されていることと思いますが、冬期間の通行を円滑にし、事故をなくすために、次のことに特にご注意ください。お願いします。

* 屋根の雪・氷・つららが道路に落ちる建物については、これに伴う事故を避けるため「雪止め」をつけるようにしてください。雪止めがつけてあっても、強さが足りなかったり、針金などが錆びついて古くなっていたりすると切れて落ちることもあるので、必ず点検して、悪いところがあれば早めに修繕するようにしてください。

* 屋根の雪・氷・つららは、気温が上昇した時(特に気温がマイナス3℃からプラス3℃になった時)に落ちやすい状態になるため、そのような時は早めに落とすよう

にしてください。また、落とす時は周囲の歩行者や子供に十分注意するようにしてください。

* ビルの壁・窓枠・突出看板等からの落氷雪は少量でも危険です。除去する際は、歩行者への十分な安全対策を行いましよう。

* 軒下を通行する時は、屋根からの落氷雪に注意しましょう。また、軒下や道路では絶対に子供を遊ばせないでください。

* 屋根から大量の雪が落ちたときは、事故がないかどうか直ちに確かめてください。道路に落ちた場合は通行への影響を避けるため、速やかに処理してください。

* 交通事故・交通障害防止のため、雪を道路に出さないでください。



暖房用燃料を助成します

福祉課福祉係
☎01632(2) 1728

■冬の生活支援事業について

次の条件に当てはまる世帯に対し、灯油や薪などの暖房用燃料の助成を行います。

《対象》令和5年11月1日現在で、次の①～③の全てに該当する世帯

- ①世帯全員の住民税が非課税である
- ②天塩町に住民票があり、居住している ※施設入所や医療機関等への入院、または生活保護を受給している場合は対象外
- ③次の(1)～(3)のいずれかに該当する

(1)高齢者世帯：65歳以上の方がいる世帯

(2)障害者世帯：身体障害者手帳1級または2級、療育手帳A判定、精神障害者保険福祉手帳1級のいずれかを所持している方がいる世帯

(3)ひとり親世帯：配偶者と離別(死別)しており、20歳未満の子どもを扶養している世帯(他の家族と同居している場合は対象外)

《助成内容》100ℓ分の灯油
※燃料が灯油以外の場合は、灯油100ℓ相当分の現金支給

《申請方法》申請書に必要事項を記入のうえ、期限までに福祉課福祉係または雄信内支所へ提出してください。

《申請期限》令和6年2月29日

森林を活かす仕組み

— 森林環境譲与税・森林環境税について —

日本の森林は国土の7割。この豊かな森林が持つ多くの機能を活かすには、森林をしっかりと整備していくことが必要です。

しかし、林業の採算性の低下や担い手不足などによる手入れ不足の森林対策が課題となっておりま

す。このような現状下、パリ協定の枠組みの下における我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、平成31(2019)年3月に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、「森林環境税」及び「森林環境譲与税」が創設されました。

森林環境譲与税は令和元年度から譲与が開始され、森林環境税(国

税)は、令和6年度から、課税者個人に対して1人年額1,000円が課税され、町・道民税と合せて徴収することになり、森林の整備、人材の育成、木材の利用や普及啓発等に活用されます。

《令和4年度森林環境譲与税を活用した主な事業》

- ・ 民有林等整備支援事業(間伐、造林等森林整備)
- ・ 木育推進事業(木工遊具の推進、木育教室開催)





自衛官候補生募集

自衛官候補生制度とは、自衛官となるために必要な基礎的教育訓練に専念する採用制度です。自衛官候補生として所要の教育を経て3か月後に2等陸・海・空士（任期制自衛官）に任官します。任期制自衛官とは、陸上自衛官は1年9か月（一部技術系は2年9か月）、海上・航空自衛官は2年9か月を1任期（2任期目以降は各2年）として勤務する隊員のことです。教育訓練を受けた後に各部隊・基地等に配属されます。約9か月後、1等陸・海・空士に昇任し、さらに1年後、陸・海・空士長に昇任します。

《応募資格》18歳以上33歳未満
《受付期間》令和6年1月16日まで
《試験科目》筆記試験、口述試験、適性検査及び身体検査

《試験日程》令和6年1月21日、22日（試験会場：旭川）
《合格発表》受付時にお知らせします
《入隊時期》採用予定通知書でお知らせします

◆お問い合わせ先◆
自衛隊旭川地方協力本部稚内地域事務所
☎0162(33)1227



林退共へ加入 しませんか

昭和57年に発足した林業退職金共済制度（林退共）は、林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

《制度の特徴》

- 税法上、掛金は法人で損金、個人企業では必要経費となります。
- 掛金の一部を国が免除します。
- 雇用事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算されます。
- 《事業主の皆様へ》
- 共済証紙は労働日数に応じて適

正に貼付してください。

○共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

《労働者の皆様へ》

- 事業所が変わるときは共済手帳を忘れずに受け取りましょう。
- 林業会を引退する時は、忘れずに退職金請求しましょう。
- 以前、林業の仕事をされ、林退共精度に加入していた方で、退職金請求手続きをした心当たりがない方は、退職金を受け取っていない可能性がありますので、左記までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先◆

（独）勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
☎03(6731)2889
FAX03(6731)2890



司法書士による 無料法律相談会

北海道ブロック司法書士協議会では、令和5年11月から令和6年3月までの間、「司法書士による無料法律相談会」を開催します。1月は次のとおり開催します。相続登記・遺言・不動産登記・会社の登記、成年後見などの法律相

談をお受けします。どうぞお気軽にご相談ください。

■電話相談

《日時》令和6年1月9日（火）16時～19時
☎0120(888)447
※予約不要。フリーダイヤルになりましたので、通話料の負担がありません。

◆お問い合わせ先◆

札幌司法書士会
☎011(281)3505
※司法書士法に定められている司法書士の業務範囲に属する相談をお受けします。



南の島での国際 交流・野外活動

■「第48回ちびっこ探検学校ヨロノ島」参加者募集について

公益財団法人国際青少年研修協会では、「第48回ちびっこ探検学校ヨロノ島」（文部科学省後援申請中）の参加者を全国より募集しています。この事業は、沖縄に近い南の島『ヨロノ島』のサンゴ礁の海と美しい自然の中で、全国から参加する仲間（日本人・外国人）との民宿での共同生活や、様々な野外活動（海水浴、イカダ作り&

イカダこぎ、さとうきび刈り&搾り、洞窟探検など）を通して言葉や習慣の違いを乗り越え、友達づくりの楽しさを知り友情を深め、お互いに協力し助け合い、積極的にチャレンジする心を養います。

今度の春休みは、思い出に残る楽しい体験をしに暖かな南の島『ヨロノ島』へ行きませんか？

《期間》令和6年3月26日（火）～4月1日（月）6泊7日

《場所》鹿児島県大島郡与論町《説明会》オンライン説明会の詳細につきましては、公益財団法人国際青少年研修協会までお問い合わせください。

《定員》日本人小学生120名、外国人小学生60名（小学2～6年生）令和6年2月末時点

《締切》令和6年3月6日（水）
《出発地別参加費（一例）》
・旭川空港：21万1千円
・新千歳空港：20万3千円

◆資料請求・お申し込み・お問い合わせ先◆

公益財団法人国際青少年研修協会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-23-2 UBG東池袋6階
☎03(6825)3130
FAX03(3981)2712

◆ NASVA の交通事故被害者救済制度 ◆ ※令和5年4月1日現在

① 介護料の支給	自動車事故が原因で脳・脊髄・胸腹部臓器を損傷したことにより重度な後遺障害が残り、常時又は随時の介護が必要な方に対し、介護料を支給します。 【月額】 36,500円～211,530円 ※介護保険、労災保険の介護（補償）給付等との併給は不可
② 短期入院・短期入所	自動車事故により自宅介護を受ける重度後遺障害者の方々の健康維持や、家族の負担軽減のため、全国に「短期入院協力病院」「短期入所協力施設」を指定しています（202病院、139施設）。
③ 短期入院・短期入所費用助成	短期入院・入所を利用した際の患者移送費、室料差額負担金および食事負担金等に要する費用として自己負担した額の一部を助成します（年間45日かつ年間45万円まで）。
④ 療護施設の設置・運営（重度後遺障害者のための専門病院）	自動車事故による重度後遺障害者（遷延性意識障害者）のための専門病院（療護施設）を全国12か所で設置・運営しています。入院期間は概ね3年間です。
⑤ 交通遺児等貸付	自動車事故により保護者が死亡または重度後遺障害者となったご家族（生活困窮家庭）のお子様に対し、中学校卒業までの生活資金の無利子貸付を行います。 【当初一時金】 155,000円 【月額】 10,000円または20,000円 【小・中学校入学支度金】 44,000円
⑥ 介護者（親）なき後に備えるための情報提供	介護者が先に亡くなったり、高齢や病気等により介護ができなくなった場合に対応するために必要な情報を集め、ナスバホームページに掲載し情報提供しています。

【詳しくはNASVAホームページへ】
<https://www.nasva.go.jp>

ナスバ支える

検索



困りの方には、左の表にある救済制度を含め、無料で相談できる各種窓口を電話でご紹介します。

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA・ナスバ）では、自動車事故の被害にあわれた方々（自動車事故を原因として重度後遺障害を負われた方、介護に当たるとご家族、保護者を失った生活困窮家庭の児童など）を支援するため、様々な取組みを進めています。自動車事故にあつて相談先にお

◆ご相談はこちらへ◆
・自動車事故対策機構 札幌主管支所
☎011(218)8155
・NASVA交通事故被害者ホットライン
☎(0570)000738
※受付時間：10～12時、13～16時
土・日・祝・年末年始を除く



掲載を希望される方へ
2月号へ掲載を希望する方は、1月10日（水）までにお知らせください。
企画商工課広報情報係

◆お問い合わせ先◆
太田陽子 ☎090(9089)2096
岸山久美子 ☎090(5954)6337

はまなすコーラス
団員募集中！
みんなで歌えば気分爽快！楽しく歌いましょう！見学から大歓迎です。毎週月曜日の19時から21時に、社会福祉会館で練習しています。



◆お問い合わせ先◆
北留萌消防組合消防署天塩支署
☎01632(2)1560

天塩町消防団新年消防出初式を次の日程で挙行します。
《日時》令和6年1月5日（金）10時30分（サイレン）吹鳴：9時30分
《場所》北留萌消防組合消防署天塩支署前及び社会福祉会館



天塩町消防団
新年消防出初式

警察署等の窓口対応時間が変わります

令和6年1月4日（木）から、窓口業務の受付時間が変わります。



- 警察署窓口 9:00～16:30
- 収入証紙売場 9:00～17:00

※土・日・祝日休み ※運転試験場等は8:45～16:30（平日）



《対象となる主な手続き》

【交通係】運転免許証の更新・再交付・記載事項変更関係、道路使用許可・駐車許可・通行許可関係、自動車保管場所証明・安全運転管理者関係

【生活安全係】銃砲刀剣類・火薬類・風俗営業関係、警備業・古物営業・質屋営業関係等
※その他詳細は警察署等へお問い合わせください。

事件・事故・遺失・拾得の届出等は、今までどおり **24時間受付** しています。
緊急時は110番、相談等は#9110または天塩警察署☎01632(2)2110まで

防災ひとくちメモ

大雪に備える

上川・留萌地方など日本海側の地方では、12月から1月にかけての時期の降雪量が最も多く、年間降雪量のおよそ半分がこの時期の降雪量となります。

大雪に伴う災害は、道路の通行止めをはじめとした交通機関への障害、電線などに雪が積もり電柱の傾斜や電線の切断による停電、雪の重みによる家屋や樹木の損壊など、私たちの生活に大きな影響を及ぼします。また、なだれや屋根からの落雪、雪下ろし作業中の事故なども発生することがあります。

気象台では大雪による災害が予想されたとき、大雪警報や大雪注意報を発表して、皆さんに警戒・注意を呼びかけています。また気象庁ホームページの「今後の雪」では、1時間毎に推定した積雪の深さと降雪量の分布及び6時間先までの予測の積雪の深さと降雪

量の分布を見ることができます。出かける前に最新の天気予報や気象情報、道路の通行止めやライブカメラなどをテレビ、スマートフォンなどにより確認して行動するよう心掛け、大雪が予想される場合は、予定の変更や出かけるのを控えましょう。



《気象庁ホームページ「今後の雪」》

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

◆お問い合わせ先◆

旭川地方気象台

☎0166(32)7102

<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>



多文化共生と「日本語」以外

10月30日夜、てしお温泉「夕映」多目的ホールにて町内で働きながら暮らしている外国人25名を招き研修交流会が開催されました。外国人雇用事業者の7名、そして吉田町長や野崎副町長をはじめ役場の職員を含めると計約40名が参加しました。「町内の外国人仲間どうしの顔を知る」「天塩町で暮らすための防災知識、生活知識を知る」研修は、通訳を交えず現場だけで繰り広げられました。デジタル技術を駆使する野口隊員がスクリーンいっぱいにベトナム語やインドネシア語などを表示する同時翻訳システムを投影し、言葉の壁を意識せずに進行できたからです。防災ハザードマップはスキャン型翻訳ツール（グーグルレンズ）を使いました。各テーブルでの会話は外国人のみなさんが日ごろ学ぶ日本語が飛び交い、また、その補助にもなるようスマートフォン用翻訳アプリケーション（ボイストラ）を使ってもらうなど、構える国際交流の場とは少し違う和気あいあいの場になりました。翻訳結果と口語が合わず、部分的に音声認識が困難なところもありましたがそれらもご愛敬。流れが途切れず研修が進んだことは大きな意味で多文化共生でのまちづくりの一步になったように感じられました。



ビンゴゲームの景品は日本らしいものを選びました。湯たんぼ、カイロ、日めくりカレンダーなど。「使ってますよー」という声を聞いてみたいと感じました。そうしたときに私が使う翻訳アプリケーション「ボイストラ」みなさんも機会がありましたらダウンロードして使ってみてください。町で働く外国人の方のみならず天塩町を訪れる観光客との会話、そしてご自身の旅行での会話が楽しくなること請け合いです。（三國）



多言語音声翻訳アプリ
<ボイストラ>

VoiceTra





▼映画「ケアニン」上映の様子



認知症のことや介護の仕事、人と人、家族や地域との繋がりについて、新人介護福祉士が認知症患者や家族とのふれあいを通じて、学び成長していく姿を描いた映画「ケアニン」の上映会が11月29日、町福祉会館にて開催されました。昼の部、夜の部の2回開催され56名が参加しました。10～80歳代の幅広い年齢層が映画を鑑賞し、「この映画のような場所があり利用できる」と素晴らしいと思っただけ、「介護のことはまだ、家族だけ、一人だけで抱え込むことが多い現状だと思う」「機会があれば続きも見てみたい」等の感想がありました。

認知症講座 映画上映会



▼はまなす学園（高齢者大学）での救命講習会の様子



11月17日、北留萌消防組合天塩支署の植村純一氏と熊谷佑斗氏の2名を講師とした救命講習会が行われ、はまなす学園大学（高齢者大学）の22名が参加しました。前半は座学にて救急処置を動画等を用いながら学び、後半は人体人形を使い、事故や急病で心肺停止となった人の初期対応をする想定で実技訓練を行いました。講師のレクチャーを受けながら胸骨圧迫やAEDを使用して心肺蘇生を一人ずつ全員が行いました。参加した70歳代の方は「過去に同様の講習を受けたが、今回も受講してよかった。定期的に受けたい」と感想を述べました。

はまなす学園大学生 救命講習



▼バランスボール・ヨガ教室の様子



12月8日、町教育委員会主催による「バランスボール・ヨガ教室」が、（社）天塩スポーツ健康づくりラボの運営で開催され、30歳代から60歳代の11名が参加しました。バランスボール講師の藤原ゆみこ先生（愛知県在住）、ヨガ講師の中島まなみ先生（豊富町）をお招きし、バランスボールを用いたエクササイズとヨガを行いました。参加した40歳代の女性は「6年前に藤原先生がお越しになって初めて開催したバランスボール教室で、その楽しさに魅了され、今回もヨガと併せて愉快地運動することができた」と語りました。

バランスボール ヨガ教室



▼天塩町地域福祉大会の様子



12月3日、町社会福祉協議会の主催による「第15回天塩町地域福祉大会」が「誰もが住み慣れた地域で、自分らしく生活することができる地域づくり」をテーマに、町社会福祉会館で4年ぶりに開催され、町民など約100名が参加しました。表彰式では、町社協より（株）阿部組へ感謝状が贈呈され、全国社会福祉協議会より久留宮美智博さんに、北海道社会福祉協議会より園田加代子さん、伊藤望さんに表彰状が伝達されました。札幌市在住のクラリネット奏者・二田浩衣さんによる講演と演奏、歳末たすけあい運動の一環としてのビンゴ大会等も行われました。

第15回 地域福祉大会





▼吉田町長に牛乳券を贈呈する満保会長（中）と中島副会長（右）



**酪農振興会
牛乳券を贈呈**

天塩酪農振興会（満保豊会長）は、牛乳消費拡大活動及び食育活動ならびに地域社会貢献活動の一環として牛乳券を町に贈呈いたしました。12月8日、満保豊会長と中島康行副会長は、役場を訪れ牛乳券（200円券・1000枚）を吉田町長に手渡しました。吉田町長は「牛乳券を戴き有り難い、こども園、小中高生等に配布活用させていただきたい。昨今、飼料高騰・後継者不足など酪農家の皆さんはたいへん苦境に立たされており、町として課題を解決に導くためにも、交流等を通じて積極的に意見を聴いていきたい」と語りました。



▼役場庁舎ロビーに設置された天塩産トドマツのクリスマスツリー



**天塩産トドマツ
クリスマスツリー**

留萌振興局森林室天塩事務所（島本雅裕所長）による木育活動の一環として、クリスマスツリーづくり体験が行われました。12月5日、認定こども園児22名が留萌産トドマツ薄皮を「てしお仮面」の形にした板を思い思いに色塗りしオーナメントを作りました。7日には役場に設置された高さ3mの天塩産トドマツに園児13名が飾りつけに訪れ、完成したクリスマスツリーは25日まで展示されました。園児らと飾りつけを行った指導林家の横山秀さんは「ツリーを通して子供たちが木に親しみをもってもらえたら」と語りました。



▼（右から）感謝状を贈呈された(株)瀬越組、(株)石山組、ハラダ工業(株)



**教育施設等修繕で
地域貢献**

12月11日、町の文化教育施設等の修繕等の地域貢献を行った事業者への感謝状贈呈式が行われました。株式会社石山組は、9月末に天塩川歴史資料館の外壁修繕をされました。ハラダ工業株式会社は、9月末に天塩小学校へのカスケード物置移設作業と円山社会教育会館の美化作業をされました。株式会社瀬越組は、12月初旬に天塩中学校と認定こども園へのカスケード物置の移設作業をされました。吉田町長は「町の文化・教育施設の美化及び環境整備のためにご尽力、貢献をいただき感謝致します」と述べ、3社へ感謝状を贈呈しました。



▼北海道ブロック代表として内閣府（東京）で発表を行った天塩高校生



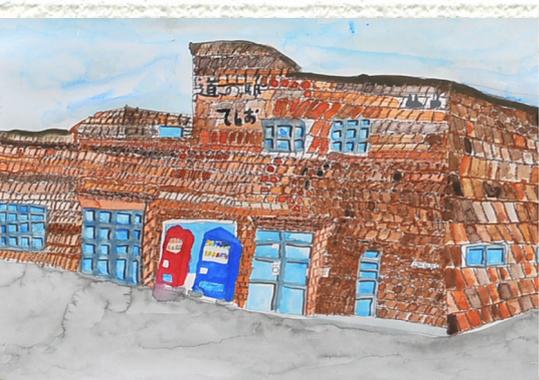
**内閣府コンテストで
天塩高校生発表**

天塩高校では「総合的な探究の時間」授業にて筑波大学との高大連携ワークショップを実施しています。それを通じて、2年生「6班」（高原琉愛さん、田中亜月さん、三浦和華さん、小平春花さん）が地域データを分析し、考案した町活性化プラン「夕日+α?」を内閣府主催「地方創生☆政策アイデアコンテスト2023」に応募したところ、北海道ブロック代表に選出され、12月9日、内閣府庁舎（東京）で開催された最終審査会で道外8地域の代表校と発表を行いました。上位入賞は叶いませんでしたが、視聴者「推しチーム投票」で1位を獲得しました。

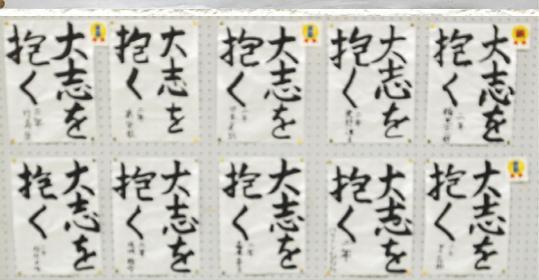




☆ ☆ ことども園 ☆ ☆
☆ ☆ お遊戯会 ☆ ☆



小中学生
絵画書道展



の旅立ち
の朝
三年
未田佳映 頓

年末年始の休業日

※休業日は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

施設・店舗名		年末年始休業	施設・店舗名	年末年始休業
官公庁	役場・雄信内支所	12月30日～1月8日 (役場は5日に臨時開庁)		無休 ・12月30日:16時まで ・12月31日:15時まで ・1月1日:10～15時 ・1月2～3日:9～16時 ・1月4日:8～16時
金融機関	天塩郵便局	ATM	スガタンリン	協立石油株式会社
		貯金・保険・郵便窓口		12月30日～1月3日
	雄信内郵便局	ATM	医療機関	株式会社水口商店
		貯金・保険・郵便窓口		12月30日～1月3日
	るもい農業協同組合天塩支所	ATM・窓口	交通機関	ホクレン天塩セルフ給油所
		雄信内事業所		12月30日～1月8日
	北るもい漁業協同組合天塩支所	窓口	沿岸バス ☎0164(62)4550	町立国民健康保険病院
12月29日～1月8日(予定)		峰村歯科医院		
稚内信用金庫天塩支店	窓口	臨時便の運行ダイヤは沿岸バス公式サイトでご確認ください。	てらもと歯科	
ATM	1月1日		12月29日～1月3日	
町内施設	雄信内生活改善センター	12月30日～1月8日	その他	《路線バス》
	認定こども園・雄信内保育所・子育て支援センター			・1月1日は全便連休
	老人福祉センター			・12月29日～1月3日は一部路線が連休
	社会福祉会館			《特急はぼろ号》
	ファミリースポーツセンター	・1月1日の札幌行きは31便(天塩発8:35)と51便(天塩発15:45)、豊富行きは111便(札幌発8:00)と131便(札幌発15:00)が連休		
	町民スキー場	1月3日オープン予定		・12月28日～1月5日は臨時便が運行します。
	てしお温泉 夕映	《温泉》無休 《レストラン》無休(12月31日・1月1日の夕食営業は宿泊のお客様で満席になる可能性あり)		みやびハイヤー
		医療バス	12月31日～1月3日	
		ごみ収集		
		道の駅てしお	1月1日～2日(トイレ・EV充電スタンドは24時間利用可能)	

戸籍のお知らせ

※掲載にご同意いただいた方のみ掲載しておりますので、ご了承願います。

★お誕生おめでとうございます

(新地通3)
河上 恵士さん
賢一さん・文字さんの長男

●結婚おめでとうございます

該当なし

◆ごめいふくをお祈りします

(新開通1)
大澤 恵さん(90歳)

(緑新団地)
太田 秀雄さん(78歳)

(富士見団地)
青木 巴さん(87歳)

(新栄通1)
越後 宗子さん(84歳)

ご厚志のご紹介

■天塩町社会福祉協議会へ
北海道コカ・コーラボトリング(株) 稚内営業課様

■天塩町社会福祉協議会 愛情銀行へ
《香典返しとして》

新開通11
サラキシ 大澤 幸二さん

稚内市 越後 幸二さん

■恵愛荘へ
赤塚 勤さん

天塩町 天塩ロータリークラブ様

編集後記

♪いつも「広報てしお」をご愛読いただき有難うございます。広報担当の菅原・菅野です。
♪今年の干支は「辰」ですね。辰(龍)は干支の中で唯一架空の動物です。龍は古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされてきたようです。縁起の良い一年であることを願っていますね。
♪広報紙への記事掲載や取材のご依頼などございましたら、お気軽に企画商工課広報情報係までお問合せ・ご連絡ください。

公式LINE 配信中!
←友だち登録はこちらから!



今月の納税 納期 1/31

- ・国民健康保険税(8期)
- ・固定資産税(5期)

ひとのうごき



---人口---

2,742人 (-7)

男1,390人 (-1)

女1,352人 (-6)

---世帯数---

1,467世帯 (-5)

(令和5年11月30日現在)